授　業　概　要

（こども保育科）

授業のタイトル（科目名）	授業の種類	授業担当者	当該科目に関する実務経験
保育の音楽表現Ⅳ	（ 講義・ 演習 ・ 実習 ）	風間　章子 廣野　仁美	

授業の回数	時間数（単位数）	配当学年・時期	必修・選択
15 回	30 時間（1 単位）	2 年・後期	必修

［授業の目的・ねらい］
- 弾き歌いのための基礎技能習得

［授業全体の内容の概要］
- 集団レッスンでは、楽曲研究し、簡単なコードを使い、様々な童謡を弾き歌いする。
- 個人レッスンでは、個々の力に合わせて、技術を向上させる。

［授業終了時の達成課題（到達目標）］
- 様々な調性の童謡にコードを使って弾き歌いができるようになる。
- 『バイエル』をグレード制にし、必要な級を取得する。

［授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法］（集団レッスンの内容）

1	おかえりのうた	カデンツテスト	Cdur,Gdur,Ddur
2	やきいもグーチーパー	スケールとカデンツ	Cdur
3			Gdur
4	おばけなんてないさ		Ddur
5			Fdur(回転形初)
6	ほっかほかのほ		FDur
7			Fdur
8	コンコンクシャンのうた		Ddur,Fdur
9			Cdur,Fdur
10	いちねんせいになったら		Gdur,Fdur
11			Cdur,Ddur
12	まめまき		Gdur,Fdur
13			C,D,F,G dur
14	試験練習		
15	期末試験		

［使用テキスト・参考文献］
- 基礎技能音楽
- こどものうた伴奏大全集
- 五線ノート
- バイエル
- ブルグミュラー25 の練習曲

［成績評価の方法と基準］

教科出席率が 80%以上の者に対して、以下の配点による総合点を算出し、学内共通の基準による絶対評価を行う。

- 考査点(75%)
  - 到達目標の修得状況を測るために、筆記試験により期末考査を実施する。
- 平常点(25%)
  - 事前課題を期限までに提出し、その内容が課題に沿ったものである。
  - 授業に積極的に参加し、周囲と協調しながら自らの向上を図っている。